

2022.5.18
New
Release

多くのご要望を頂いた
機能を追加！
操作性が大幅アップ！



ARCHITREND
Modelio

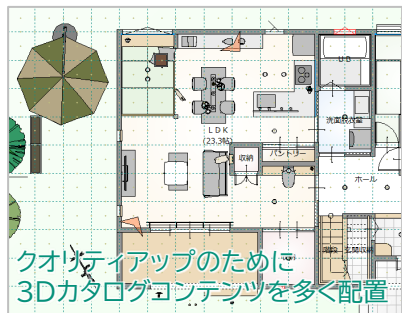
住宅プレゼンソフト「アーキトレンド モデルオ」

2022

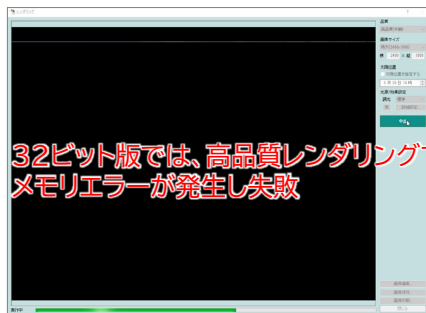
新機能

ネイティブ64ビット対応

従来の32ビット版と併せて64ビット版をご提供。高品質レンダリングや、V-style/VRへの大容量データの連携など、メモリを多く使用するような場面でも、搭載されているメモリを有効に利用可能です。



【平面プラン】



【パース（32ビット版）】



【パース（64ビット版）】

新機能

寸法入り立面パース対応

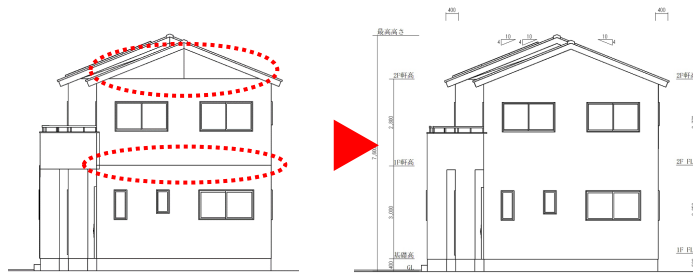
●立面パースに寸法を表示する設定を追加

寸法線の自動作成により立面図に相当する表現が可能。営業に必要な図面がModelioで完結し、作業効率がアップします。



●陰線処理を強化し立面パースのクオリティをアップ

立面単色・立面白黒画像作成の際に表示されていた不要な線分を自動削除。立面パースのクオリティがアップしました。



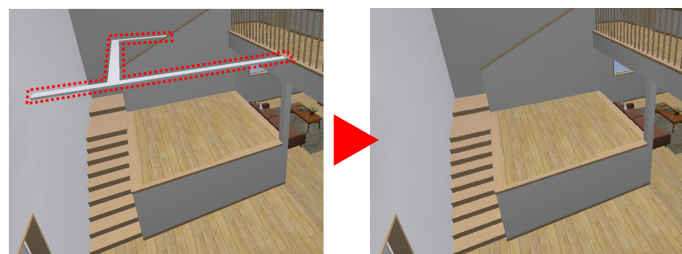
【従来】

【2022】

新機能

壁開口処理の改善

部屋の床高や天井高が異なる場合の壁開口処理を改善。不要な立体が作成されなくなり修正などが不要になりました。



【従来】

【2022】

3Dカタログ.com Bプランとの併用で、さらに活用の幅が広がる！

3Dカタログ.com Bプランの新サービスクラウドストレージ「ARCHITREND Drive」にARCHITREND Modelioのプランデータをダイレクトに保存し、クラウド上でデータの管理・参照・編集・共有が可能です。

また様々なデータを保存することで施主様や取引先との非対面での打合せやテレワーク対応、BCP対策にも活用できます。

※ARCHITREND Driveのご利用には3Dカタログ.com有料会員Bプランのご契約が必要です（容量50GB/1契約）。



データのクラウド保管でデータ共有が手軽に。作業効率もアップします。

